

第38回志学会講演会

視ること、聴くこと、考えること ー芸術と信仰の触れ合いー

講師：中谷博幸 氏

(香川大学名誉教授)

講演要旨

芸術には全くの素人が、ある芸術との出会いがきっかけで、一般の方々を対象に大学でキリスト教と芸術に関わる話をしました。その原点は、芸術作品から受けた感動でした。1年のつもりが、その個人的感動を言葉と一定の論理をもって説明することに興味をおぼえ、講座は15年続けました。その間の経験をお話しし、神様を賛美する機会になれば、と思います。キリスト教は古代地中海の神殿文化とユダヤ教を背景に登場します。①キリスト教は何故地中海世界で成立・発展したか、②同じ一神教のキリスト教が、ユダヤ教と異なって、何故造形芸術を発展させたのか、③カトリックからプロテスタントが成立したとき、芸術はどのように変化したか、④芸術と信仰との係わり、について考えます。



1981年京都大学大学院文学研究科（西洋史学専攻）単位取得退学

2001年香川大学教育学部教授

2018年香川大学退職 同名誉教授

1971年KGKのキャンプを経て、奈良福音教会で受洗。高松に移ってからは、JECA八栗シオンキリスト教会で信仰生活を送る。現在興戸キリスト教会所属。妻と二人生活。

主な著訳書：『マルティン・ルターとその世界』（美巧社、2016年）『キリスト教芸術との対話』（未知谷、2019年）B・レック『歴史のアウトサイダー』（山中淑江と共訳、昭和堂、2001年）

【形式】Zoomを使用した**オンライン会議**（お申込者には後日Zoomの招待URLをお知らせします。）

【日時】2022年11月28日（月）18:00～21:00（17:50よりオンライン会議室に入れます）

【参加費】**無料**

【申し込み】以下のグーグルフォームよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/PLC3XvfYtQUPX5gUA>

志学会とは…

キリスト教信仰を有する（または求道中の）若手研究者や、研究職またはそれに準じる専門職を目指す大学院生・学部生を励まし支援する団体です。ウェブサイト：<http://www.shigakukai.org>

志学会公開講演会は講師の証しと講演を通じて、神を賛美し、キリスト者としてその分野を学ぶことの意義を知り、交わりを深めるときです。目的にご賛同いただける方ならば、学生、研究職・専門職の方々、その他職種を問わず、どなたでも歓迎いたします。